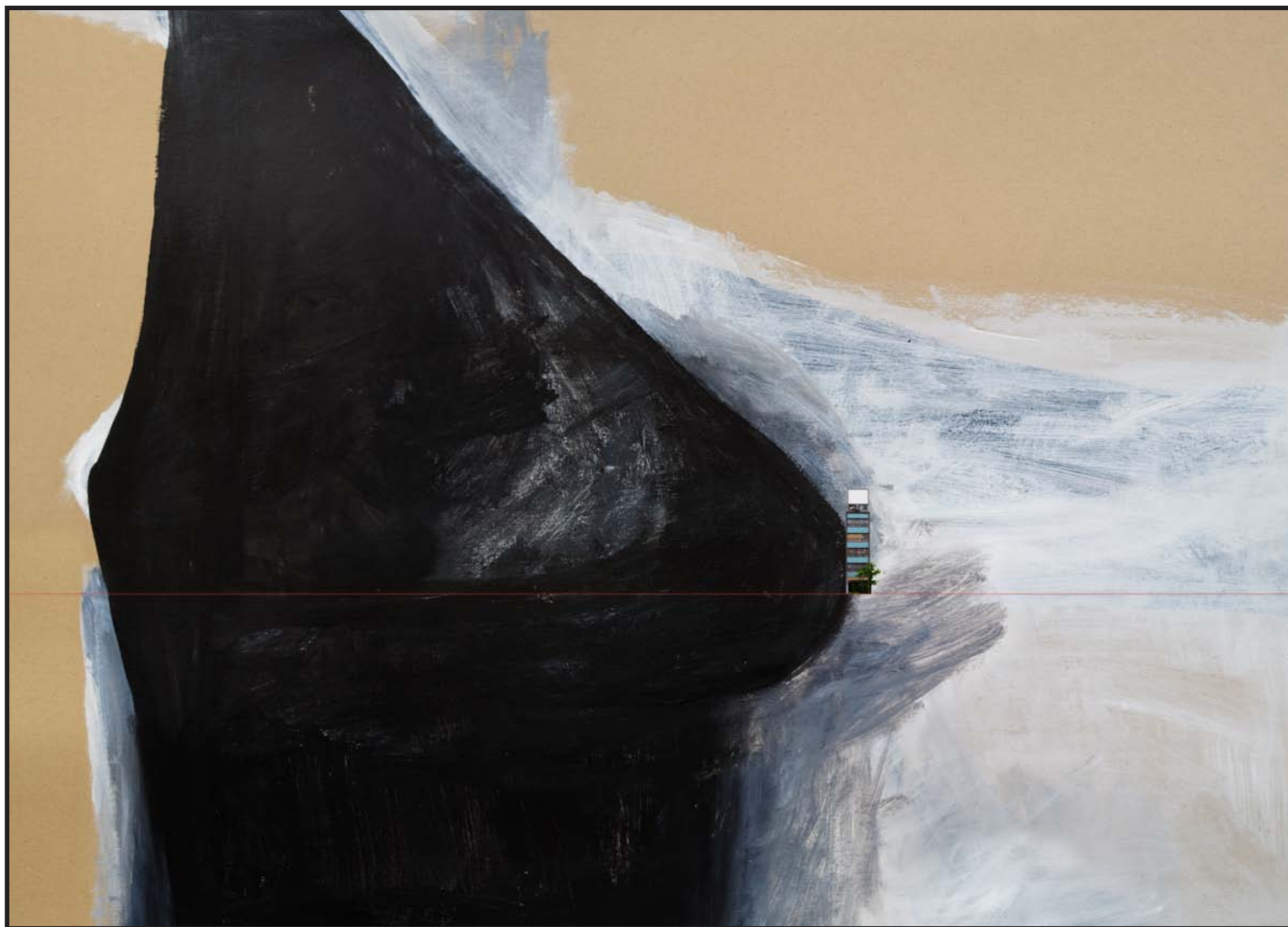
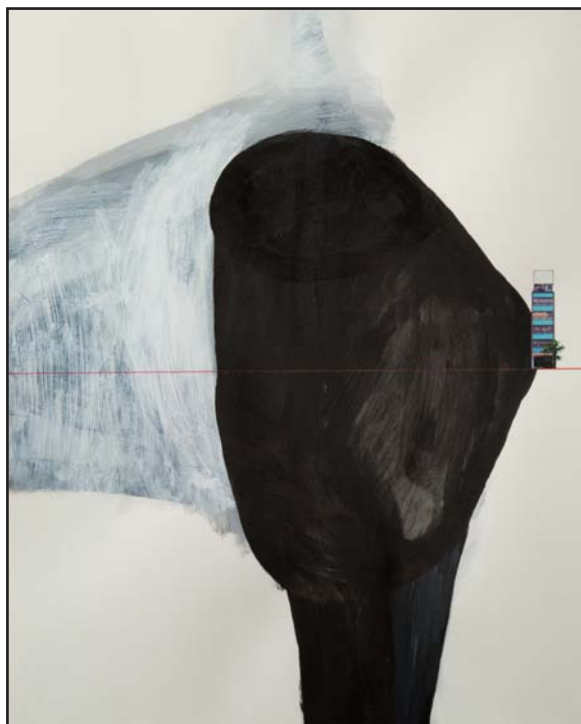




Drawing for GUTIC STUDY 16 ++ @gallery OPEN DOOR 50×70(cm) ボール紙にアクリル絵具、ラムダプリント、アクリルダイフィット、額装



Drawing-B03 for GUTIC STUDY 16 ++ @gallery OPEN DOOR



Drawing-B02 for GUTIC STUDY 16 ++ @gallery OPEN DOOR



Drawing-B01 for GUTIC STUDY 16 ++ @gallery OPEN DOOR



OPENDOOR のビルに接する巨大なグチックが
ギャラリー壁から少しだけめり込んでいる想定
のドローイングとインスタレーション。
展示において物理的なボリュームは実在せず、
床と壁に漆黒の塗料を塗ることで架空の量塊が
立ち現れる。マクロの視点で外から見たドロー
イングとあわせて、観者の認識と記憶のなかに、
グチックの存在が形作られる。



A fragment of GUTIC カラーシート、アクリル塗料

GUTIC STUDY 16++ @Gallery OPEN DOOR 2009

A fragment of GUTIC
カラーシート、アクリル塗料

